

入場無料

# 上野の森ブラス コンサート

~~ Ueno no mori brass concert ~~

2020.11.11 水 開場 13:00~

土佐町立土佐町中学校 体育館

(高知県土佐郡土佐町宮古野1番地)

プログラム

第1部 13:30~14:10

- となりのトトロ
- パプリカ  
(よつば保育園児と共に演) 他

第2部 14:30~15:20

- トランペットヴォランタリー
- アンダーザシー  
(土佐町中学校吹奏楽部と共に演) 他



## 上野の森ブラス プロフィール

1973年東京藝術大学の同期生で結成。全国各地でのコンサートはもちろんのこと、ワークショップを通して子供達とも交流を持ち、年齢を越え、世代を越え多くの人々に好まれるレパートリーからなるプログラムも、そのジャンルの幅の広さを誇っている。アマチュアのレベルの向上のため、交流も盛んに行っている。

## メンバープロフィール member profile

澤 敦 / ホルン  
Atsushi Sawa



彼の音量とスケールの大きな人間味溢れる演奏は聴く人を魅了する。その人間性と指導力に惹かれ、入門希望者が後を絶たない。異文化への好奇心も旺盛で、特に海外公演ではその実力を発揮する。

花坂 義孝  
/ トロンボーン  
Yoshitaka Hanasaki



大学在学中からプロのジャズバンドでも活躍。クラシック・ジャズ・ポピュラーから演歌まで幅広い表現力を持つ。哀愁漂うプレーで中高年層の人気も多い。

曾我部 清典  
/ トランペット  
Kiyonori Sogabe



美しい音色とトップクラスのハイトーンプレーヤーとして知られ、現代音楽のソリストとしての活躍も自覚らしい。スライド付きトランペットやコンピュータを使っての表現力の更なる拡大を目指す。

杉山 淳  
/ テューバ  
Atsushi Sugiyama



演奏上は「縁の下の力持ち」としてアンサンブルを支える。100キロ近かった体重を見事に落とし、コンサート中は重いチューバを抱え続ける筋力をを持つ。軽妙で独特なおしゃべりで司会もこなす。

織田 準一  
/ トランペット  
Junichi Oda



歯切れの良い軽快な演奏と独特の節回しが彼の身上。自らオリパバと名乗り、その明るいスマイルでステージを盛り上げる。日曜大工が得意なアイデアマンでもある。

### 上野の森プラス プロフィール

- 1973年 東京藝術大学の同期生で結成。
- 1979年 初のレコードをリリースする。以来国内のコンサートはもとより、フランスのフュゾー社から楽譜・テレマン「英雄的行進曲」などの出版はじめ、国際交流基金の派遣によりインド、イエメン、オマーン各地でコンサートを行うなど、幅広く活動する。
- 1991年 パイオニアよりLDを制作。また、ヤマハ教販から「上野の森プラスアンサンブルシリーズ(全6巻)」を出版するほか、NHK・TV「ザ・マーチング」にレギュラー出演。
- 1992年 カザルスホールでのリサイタルのほか、再度、国際交流基金の派遣によりアフリカ諸国やフランスを歴訪する。
- 1993年 サントリーホール大ホールにおいて結成20周年リサイタルを開催。またイギリスからファイン・アーツ・プラスアンサンブルを迎えてジョイントコンサートを行った。
- 1994年 アルバム「プラスアンサンブルの楽しみ」を東芝EMIから、「プラス・ファンタジアI&II／宮崎アニメ作品集」を徳間ジャパンから発売する。またドレミ楽譜出版社より「プラス・ファンタジア」のシリーズ(全5巻)金管5重奏の楽譜を出版する。
- 1996年 全曲暗譜による「前代未聞101曲オールリクエスト・コンサート」を、98年、「結成25周年記念リサイタル」を東京文化会館大ホールにおいてそれぞれ開催した。
- 1999年 最新アルバム「Morikin's Standard Pops」をリリース。それにあわせて川口リリア音楽ホールで「ニューアルバム発売記念コンサート」を開催した。
- 2000年 フランスより「エプシロン・アンサンブル」を迎えてジョイントコンサートを行う。
- 2001年 再度、「オールリクエスト・コンサート第2弾」を開催。また、フランス最大のプラスフェスティバル「エプシバル」に招待され、好評を博す。
- 2002年 国際交流基金の派遣によりロシア6都市でコンサートを行う。
- 2007年 フランスのプラスフェスティバル「エプシヴァル」に招待参加。その後、全国各地でのコンサートはもちろんのこと、ワークショップを通して子供達とも交流を持ち、年齢を越え、世代を越え多くの人々に好まれるレパートリーからなるプログラムも、そのジャンルの幅の広さを誇っている。アマチュアのレベルの向上のため、交流も盛んに行っている。NABEO(日本アマチュアプラスアンサンブル組織)のフェスティバルには第10回から連続で招待されており、一昨年30回を迎えた。